

学校地域コーディネーター 意見交換会 (令和3年12月10日)

品川区役所議会棟において、学校地域コーディネーターの方々と品川区議会議員との意見交換会を初めて開催しました。

当日は3つのグループに分かれて「学校地域コーディネーターの活動の現状と課題」をテーマに意見交換を行いました。

学校地域コーディネーターの方々からは、苦勞している点や、やりがいなどについての意見が出され、活発な意見交換会となりました。

最後に、本会議場において、各グループの代表者からの意見交換の成果などの発表があり、参加者全員で情報を共有しました。



鈴ヶ森小学校 本会議場見学 (令和3年12月16日)

区立鈴ヶ森小学校の3年生が、区議会本会議場を見学しました。

本会議場では、ふだん本会議で議員が座っている席に座り、備え付けのマイクから区議会議員に直接質問をしました。この質問タイムではたくさんの方があがり、

「区議会では、どのような仕事をしているのですか？」

「これから先、区をどうしていきたいですか？」

「話し合いはどのように行われているのですか？」

「会議のときは緊張しますか？」

「議員になりたいと思ったのはいつですか？」

「コロナ禍の今こそできることは？」

など、この他にもたくさんの質問が出て、議員が丁寧に回答しました。



さまざまな皆様と意見交換会等を行いました

品川区議会では、議会改革の一環として「区民に開かれた議会」「区民に身近な議会」の実現をめざし、さまざまな機会を捉え意見交換等を行っています。以下、概要をお知らせします。

品川女子学院 意見交換会 (令和3年11月19日)

私立品川女子学院(北品川三丁目3番)において、中学1年生と品川区議会議員(議会報告会等準備会議メンバー)と「課題解決に向けての意見交換会」を行いました。この意見交換会は、生徒に区議会を身近に感じ、関心を深めてもらうことを目的に開催され、今年で6回目となります。

今回は、SDGsを踏まえた地球規模の問題のうち自分たちが取り組むことができる身近な課題をテーマとし、「フードロスについて」「再生可能・自然エネルギーについて」などの課題の解決方法等について、生徒たちがグループごとにプレゼンテーションを行いました。続いて、議員がそれぞれのグループに入り、質問や助言を交えて生徒たちと意見交換をしました。



伊藤学園 職場体験 (令和3年11月22日)

区立伊藤学園の8年生(中学2年生)3名が、職場体験で品川区議会を訪れました。この職場体験は、生徒が種々の職業を知ることにより勤労の意義や尊さについて学び、望ましい職業観や勤労観を養うことなどを目的とするものです。当日は議会報告会等準備会議のメンバーが中心となって案内や説明等を行いました。

参加した生徒は、まず議長室で議長に迎えられた後、議会棟内の各会派控室や委員会室などを見学しました。続いて本会議場では、生徒が議員席に備え付けのマイクから区議会議員の仕事などに関する質問を行い、議員が演壇から回答するなど、質疑も体験しました。

